



鳥栖市教育の日

学校のホームページはこちらから →



6月9日(日)は、鳥栖市教育の日で日曜参観を行いました。日曜日ということもあり、どの学年の廊下も人であふれるほどでした。子どもたちもご両親やおじいちゃん、おばあちゃんが見に来られるということで、いつも以上に張り切っていました。子どもたちの勉強の様子はいかがだったでしょうか。1年生も学校生活に慣れ、ずいぶん授業に集中できるようになりました。

去年はコロナが5類に移行したばかりだったため、集まることに多少の心配もありましたが、今年は可能な限り集まる機会も増やしながら、家庭や地域との交流もより進めていきたいと思います。

余談ですが、日曜参観の当日、早朝の雨で昇降口の入り口に大きな水たまりができていたので、ほうきで水を溝に流していたところ、登校してきた6年生が「私がやりますよ。」といい、ランドセルを靴箱の上に置き、すぐに手伝ってくれました。何気ない気遣いができることに感動しました。6年生、ありがとう。



交通安全

先日の全校集会である事故のことを話しました。今から十数年前、北小の大切な子どもが交通事故で命を落とされた話です。最近、小学生が登下校中に事故にあったというニュースが多いように感じたため、北小の子どもたちにも自分事として考えてほしいという思いから、「青信号になっても自分の目で確認して横断歩道を渡ること」、「自転車に乗るときはヘルメットを被ること」などの話をしました。もう二度とこのような事故が起こらないよう、学校でも引き続き注意していきます。ご家庭でも道路の歩き方、自転車の乗り方など話題にしてください。

校長のひとこと

朝、昇降口の前に立っているとほぼ毎日のように、手をグーにした子が近寄ってきて、「何が入っているでしょう。」とクイズを出していきます。最初は「ビーズ」とか「お金」と答えていましたが、最近は「だんご虫」と答えます。小さな手を開くと、だんご虫が動き始めます。だんご虫は子どもたちに大人気です。「だんご虫は葉っぱの下が好きなんだよ。」という草むらにそっと返してくれます。私は布団の中が好きです。

